

OMRON

オムロン 上腕式血圧計
HEM-9700T

取扱説明書

正確な測定のために



このたびは、オムロン製品をお買い上げいただきありがとうございました。

- ・ 本製品の使用目的は、動脈血圧の非観血測定により、収縮期（最高）血圧及び拡張期（最低）血圧を表示することです。
- ・ 安全にお使いいただくため、取扱説明書を必ずお読みください。
- ・ 本書は、いつもお手元においてご使用ください。
- ・ 本書は、品質保証書を兼ねています。紛失しないように保管してください。
- ・ 本書に記載しているイラストはイメージ図です。

最初に

1 安全上のご注意	3
2 入っていますか?	8
3 各部の名前	9
本体 (正面)	9
本体 (表示部)	10
本体 (左側面・背面、底面)	12
専用カフ	12
専用 AC アダプタ	12
4 電源を準備する	13
電池で使用する	13
専用 AC アダプタで使用する	13
5 転送先の機器に接続する (機器登録)	14

測定する

1 カフを巻く	16
カフを選ぶ	16
カフを本体につなぐ	17
カフを腕に巻く (左腕に巻く場合)	17
2 血圧を測定する	19
手動で測定する	22
就寝中の血圧を測定する (夜間測定)	23

記録を見る

1 測定結果の記録を見る	25
--------------------	----

必要なときに

1 記録を転送する	27
2 記録を消去する	28
3 電池を交換する	29
4 Bluetooth® 通信の設定を 切り替える	30
Bluetooth® 通信の設定を 「オフ」にする	30
Bluetooth® 通信の設定を 「オン」にする	31
5 かたづける	32
6 保管とお手入れ	33
日常点検について	33
保管時のお願い	33
お手入れ時のお願い	33
廃棄時のお願い	33
7 おかしいな?と思ったら	34
8 測定 Q&A	37
9 サポート情報	39
OMRON connect について	39
別売品や消耗品のご注文	39
お問い合わせの前に	39
オムロンお客様サービスセンター	39
10 別売品のご紹介	40
11 仕様	41
商標について	42
製品に表示されているシンボルの意味	42
電波法について	43
データ通信について	43
電波法干渉に関するご注意	43
12 EMC 技術資料	44
保証規定 / 品質保証書	裏表紙

安全上のご注意

- お使いになる前に必ずお読みください。
- ここに示した内容は、製品を安全に正しくご使用いただき、使用者や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するためのものです。

警告、注意について

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定されます。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う、または物的損害*の発生が想定されます。

* 物的損害とは、家屋や家財、および家畜やペットに関わる拡大損害を示します。

警告（設置について）

- 航空機内や病院内の無線通信機器の使用が制限された場所で使用しない。
- ペースメーカーなど植込み型医療機器の装着部位近くで使用しない。
 - ▶ 電子機器や他の医用電気機器に影響を与える場合があります。医療機関内における使用については各医療機関の指示に従ってください。
- 高圧酸素治療装置との併用、可燃性麻酔ガスや引火性ガスの発生するところ、および高濃度酸素雰囲気内で使用しない。
 - ▶ 爆発や火災の原因になります。
- 磁気共鳴画像診断装置（MRI 装置）と併用しない。
 - ▶ 誘導起電力による局所的な発熱がやけどの原因になります。

以下のようなところに設置しないでください。

- 救急車や救急用ヘリコプターなどの振動のあるところ
- 火気やガスが発生するところ
- 水や蒸気のかかるところ
- 化学薬品の保管場所
 - ▶ 火災、故障、動作不良の原因になります。
- 乳幼児などの手の届くところには保管しない。
 - ▶ 電池など小さい部品を飲み込み、窒息や障害に至ることがあります。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。
 - ▶ 火災や感電、本体故障の原因になります。

警告（使用前 / 使用中について）

- けがや治療中の腕で測らない。
- 点滴、輸血をしている腕で測らない。
 - ▶ 症状の悪化につながることがあります。

- エラー表示がでたときや測定結果に疑問が生じたときは、聴診法や触診法などにより、患者さんのバイタルサインを確認する。
 - ▶ 容態の変化に気づかず、悪化の原因になります。
- 本製品から煙、異臭、異音が発生したら、すみやかに使用を中止し、販売店またはオムロンお客様サービスセンターへお問い合わせする。
 - ▶ 爆発や火災の原因になります。

⚠ 警告（お手入れについて）

- お手入れの前には、専用 AC アダプタの電源プラグを抜く。
- お手入れの後には、よく乾燥させてからコンセントに差す。
 - ▶ 感電の原因になります。
- 本製品に液体を吹き付けたり、注いだり、こぼしたりしない。また、水分が滴るような布で拭かない。
 - ▶ 感電の原因になります。

⚠ 警告（保守点検について）

- 医用電子機器の使用・保守の管理責任は、使用者（病院や診療所等）側にあるので、安全に正しく使用するために、日常点検・保守点検を必ずおこなう。
 - ▶ 事故の原因になります。

⚠ 警告（血圧測定について）

- 複数の患者さんや感染症の患者さんにカフを使用するときは院内で定められた手順に基づき使用する。
 - ▶ 感染の原因になります。
- 血圧測定を、頻繁に長時間継続するとき、患者さんの循環状態を定期的にチェックする。また、本書の注意事項に従ってカフを装着する。
 - ▶ 虚血、紫斑、神経障害の原因になります。
- エアチューブが屈曲閉塞しないよう、体位の変換後は特に注意する。
 - ▶ カフに空気が残り、腕の止血による末梢機能障害の原因になります。
- 乳房切除した側の腕で血圧を測定するときは、患者さんに異常がないか確認する。
 - ▶ 痛みの原因になります。

以下のような腕にはカフを装着しないでください。

- 点滴、輸血をしている腕
- SpO2 センサや IBP カテーテルを装着している腕
- 血液透析療法のためにシャント造設されている腕
 - ▶ 事故の原因になります。

⚠ 注意 (設置について)

本製品は以下のところには設置しないでください。

- 空気にほこり、塩分を含むところ
- 直射日光が長時間当たるところ（特に液晶は紫外線で劣化しますので、直射日光の下や紫外線のもとに長時間放置しないでください。）
- 振動や衝撃のかかるところ
- 暖房機器に近いところ
 - ▶ 故障や動作不良の原因になります。

⚠ 注意 (使用前 / 使用中について)

次のいずれかの場合は、医師の指導のもとでご使用ください。

- 使用中に皮膚炎など肌の異常を感じる場合
- 透析治療中や動静脈ろうがある場合
- 重度の血行障害や血液疾患がある場合
 - ▶ 傷を負う原因になります。

測定前に、患者さんが以下に該当しないことを確認してください。

- 末梢循環不全、著しい低血圧や低体温（測定部位の血流が少ないため）
- 人工心肺を使用している（拍動がないため）
- 動脈瘤がある • 不整脈の頻度が高い • 疑似高血圧
- けいれん、静脈拍動、ふるえなどの体動（心臓マッサージ中、微弱な連続的振動、リウマチなど）
 - ▶ 正しく測定できないことがあります。

次のいずれかの状態や症状をお持ちの場合は、医師の指導のもとでご使用ください。

- 一般的な不整脈（心房性・心室性期外収縮、心房細動など）
- 動脈硬化症 • 糖尿病 • 腎臓疾患 • かん流低下
- 妊娠中や子かん前症
- 乳腺切除された方 • 未成年の方
 - ▶ 正しく測定できないことがあります。

- 使用前に、外観において落下などによる変形がなく、汚れたり、濡れたりしていないことを確認する。
 - ▶ 故障や動作不良、火災の原因になります。

- 本製品を長期間使用しなかったときは、使用前に必ず機器が正常かつ安全に動作することを確認する。
 - ▶ 事故の原因になります。

- 異常の発生を感じたとき、カフを腕につけたままにしない。
- カフに折りじわがついたまま測らない。
- 必要以上の頻度で測らない。
 - ▶ 傷を負う原因になります。

- 指定外の場所や条件で保管したり、使用したりしない。
- 使用するとところと保管場所に温度差があるときは、すぐに測らない。
 - ▶ 正しく測定できないことがあります。

- 測定結果の自己判断をしない。
- 治療を自己判断で行わない。
- 耐用期間を越えて使用しない。
- 医療機関や公共の場所などにおいて不特定多数で使用しない。
- 乳幼児など自分で意思表示できない人に使用しない。
- 長期的な血流障害を起こさないように腕の状態を確認し、異常の発生を感じた時は、本製品を腕につけたままにしない。
 - ▶ 症状の悪化や傷害の発生、誤動作の原因になります。

- 測定中に血圧計の近く（30 cm 以内）で携帯電話やスマートフォンを使用しない。
- 電気メスなど電気手術器や MRI、CT スキャナーなど他の医療機器がある場所で使用しない。
- 他の医療機器と併用しない。
- 乗り物内で使用しない。
- 血圧測定以外の目的で使用しない。
- 本体に強いショックを与えたり、落としたりしない。
 - ▶ 故障や動作不良の原因になります。

▲ 注意（お手入れについて）

- 定期的にお手入れをする。
 - ▶ 故障や動作不良の原因になります。
- お手入れにはアルコール、シンナー、ベンジンなどの溶剤を使用しない。
 - ▶ 本体の表面を傷める原因になります。
- オートクレーブ、ガス滅菌（EOG、ホルムアルデヒドガス、高濃度オゾンなど）は使用しない。
 - ▶ 劣化の原因になります。

▲ 注意（保守点検について）

- 本体やカフを分解したり改造したりしない。
 - ▶ 正しく測定できなくなります。

▲ 注意（血圧測定について）

- 測定は上腕でおこなう。
 - ▶ 正しく測定できないことがあります。
- 測定の間は患者さんの過度の体動をなくし、震えを最低限に抑える。
 - ▶ 正しく測定できないことがあります。

測定前や測定中は、患者さんが以下に該当しないことを確認してください。

- カフ装着部が心臓の高さと異なる
- 測定中に体を動かしたり、会話をしたりしている
- 厚手の衣服の上からカフを巻いている
- たくし上げた衣類で腕が圧迫されている
 - ▶ 正しく測定できないことがあります。
- 不適切なサイズのカフで測定しない。
 - ▶ 正しく測定できないことがあります。
- 専用のカフ以外は使用しない。
 - ▶ 正しく測定できないことがあります。

- 腕周が対応範囲外の患者さんは本製品で測定しない。
▶ 正しく測定できないことがあります。

⚠ 注意 (AC アダプタについて)

- 指定外の AC アダプタを使用しない。
- 専用 AC アダプタの電源プラグはしっかり根元まで差し込む。
▶ 感電、ショート、発火の原因になります。
- 専用 AC アダプタの電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜く。
▶ 電源コードの断線やショートにより、火災や感電の原因になります。

電源コードの取り扱いは以下の項目に注意してください。

- 傷つけない • 破損させない • 加工しない • 無理に曲げない
- 引っ張らない • ねじらない • 使用時は束ねない • 重い物を載せない
- 挟み込ませない
▶ 感電、火災、故障の原因になります。
- 専用 AC アダプタの電源プラグのほこりはふき取る。
▶ ほこりに湿気が加わると、感電、ショート、発火の原因になります。
- 長時間使用しないときは、専用 AC アダプタをコンセントから抜く。
▶ 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

⚠ 注意 (電池について)

- 電池の液が目に入ったら放置しない。すぐに多量の水で洗い流し、医師の指導を受ける。
- 電池の ⊕ ⊖ 極を正しく入れる。
- 指定の電池を使用する。
- 電源が入ったまま、電池交換を行わない。
- 新しい電池と古い電池、銘柄や種類の違う電池を同時に使用しない。
▶ 発熱、液漏れ、破裂などにより、本体の破損やけがの原因になります。
- 長期間 (3 カ月以上) 使用しないときは、電池を取り外す。
- 使用済みの電池はすぐに取り外し、すべて同時に新しいものと交換する。
- 使用推奨期限の過ぎた電池を使用しない。
▶ 液漏れなどにより、本体の破損やけがの原因になります。

最初に
2

入っていますか？

次のものがすべてそろっていることを確認してください。

本体



収納ソフトケース



専用カフ（消耗品）

• 型式：HEM-CR24-BL



お試し用電池

（単 3 形アルカリ乾電池 4 個）

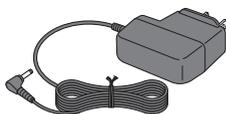
付属の電池はお試し用です。

測定できる回数が少なくなる場合があります。



専用 AC アダプタ

• 型式：HHP-AM01



取扱説明書

本書：EMC 技術資料、品質保証書付き



お知らせ

- 不足しているものがありましたら、オムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。（☞裏表紙）
- 専用カフの寿命について
 - 血圧を正確に測定するために、1年に1回の交換をお勧めします。
 - 空気漏れが生じたら、別売品をお買い求めください。（☞P.40）

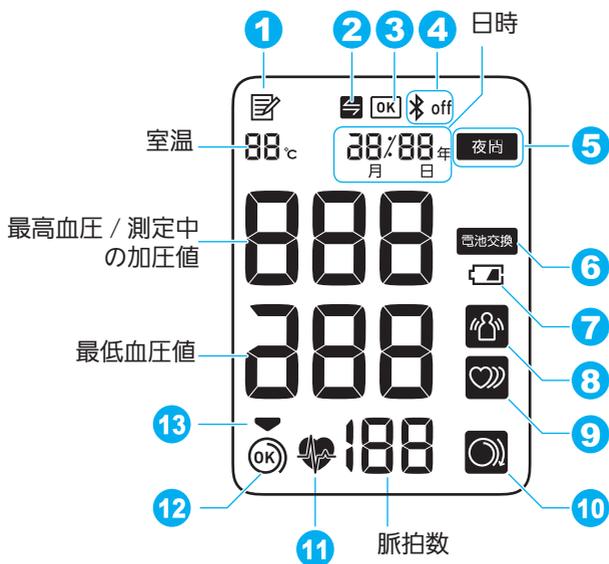
各部の名前

本体（正面）



1		<p>【記録呼出】ボタン 記録を呼び出すときに使います。(☞ P.25)</p>
2		<p>【測定 / 停止】ボタン 測定するときや測定を中止するとき、電源を切るときに使います。</p>
3		<p>【夜間測定】ボタン 夜間測定モードに切り替えるときに使います。(☞ P.23)</p>
4		<p>【戻る】ボタン、【進む】ボタン 記録を順番に送って見るときに使います。(☞ P.25)</p>
5		<p>【通信】ボタン 転送先の機器に接続するとき (☞ P.14)、記録を転送するとき (☞ P.27)、Bluetooth® 通信の設定を切り替えるとき (☞ P.30) に使います。</p>

本体（表示部）

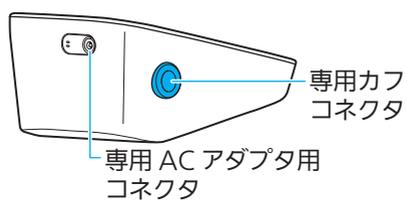


①		記録マーク 測定結果の記録を呼び出しているときに表示されます。(☞ P.25)
②		通信お知らせマーク 記録の転送が促されているときに表示されます。 スマートフォンに転送されていない記録が多くなってきたとき (点滅) 記録の限界値 (1000 回) に達しており、かつすべての記録が転送されていないとき
③		通信 OK マーク 通信が完了したときに表示されます。(☞ P.27)
④		Bluetooth® 通信マーク 「OMRON connect」アプリに本製品を登録しているとき (☞ P.14)、記録を転送しているとき (☞ P.27)、Bluetooth® 通信の設定を切り替えるとき (☞ P.30) に表示されます。 Bluetooth® 通信の設定を「オフ」にしているとき、[通信] ボタンを押すと、「Bluetooth off」が点滅表示されます。
⑤		夜間測定マーク 夜間測定モード中、または呼び出している記録が夜間測定での測定結果のときに表示されます。(☞ P.23)
⑥		電池交換マーク このマークが表示されたときは、電池を交換してください。(☞ P.29)

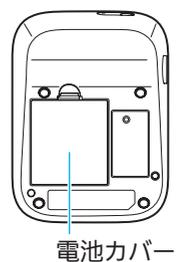
7		バッテリーマーク 電池残量がわずかになったときに表示されます。(P.29)
8		体動マーク 測定中に会話をしたり、体を動かしたりしたときに表示されます。
9		不規則脈波マーク 測定中の脈が適切に検出されていないときに表示されます。
10		カフぴったり巻き NG マーク カフの巻き方がゆるいときに表示されます。 ・このマークが表示されているとき、カフぴったり巻き OK マークは表示されません。
11		脈波マーク 測定中に点滅表示されます。
12		カフぴったり巻き OK マーク カフがしっかりと巻かれているときに表示されます。 ・このマークが表示されているとき、カフぴったり巻き NG マークは表示されません。
13		排気マーク カフの空気を排気しているときに表示されます。

本体（左側面・背面、底面）

左側面・背面

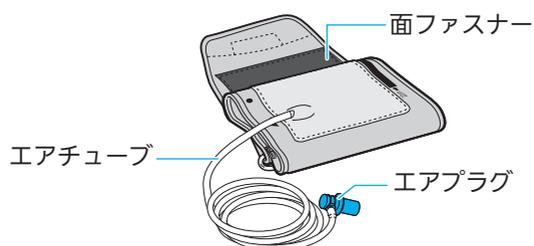


底面



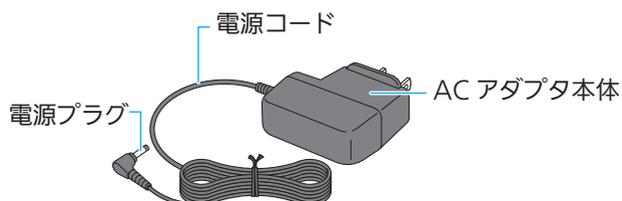
専用カフ

- 型式：HEM-CR24-BL



専用 AC アダプタ

- 型式：HHP-AM01

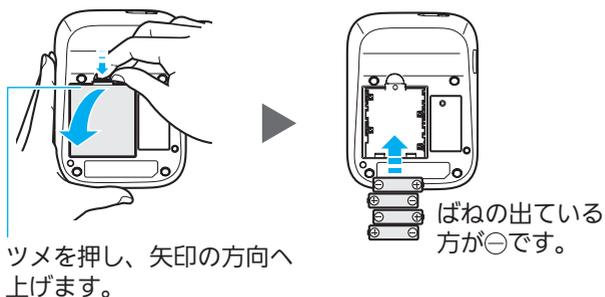


電源を準備する

- 本製品は電池、ACアダプタどちらでもご使用できます。

電池で使用する

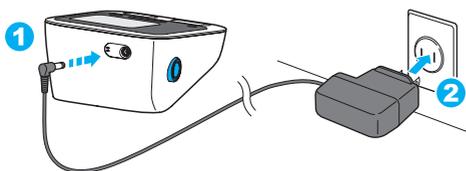
- 1 本体底面の電池カバーを外し、電池を入れる



- 2 電池カバーを閉める
・ カチッと音がするまで閉めます。

専用 AC アダプタで使用する

- 1 専用 AC アダプタ用コネクタに電源プラグを差し込む
- 2 コンセントに AC アダプタ本体を差し込む



お知らせ

- 必ず付属の専用 AC アダプタをお使いください。

最初に
5

転送先の機器に接続する (機器登録)

- 本製品は測定した記録をスマートフォンに転送して、各患者さんの血圧の変化を把握できます。
記録を転送するためには、スマートフォンに「OMRON connect」アプリをインストールしてから本製品と通信させ登録する必要があります。
(本製品は本体で日時を設定できません。機器登録または記録を転送することで日時設定をおこないます)

1 スマートフォンの「設定」で Bluetooth® を「オン」にする

2 スマートフォンに「OMRON connect」アプリをインストールする

- ・ 次のいずれかの方法でアプリをダウンロードし、インストールしてください。
<ウェブサイトからダウンロードする>



<https://www.omronconnect.com/setup/>

<「App Store」または「Google Play」からダウンロードする>

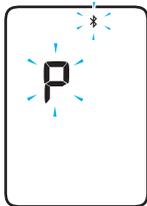


オムロンコネク ト 



3 「OMRON connect」アプリを開き、本製品を登録する

- 本体（表示部）が以下のように表示されていない場合は、[通信] ボタンを2秒以上押ししてください。

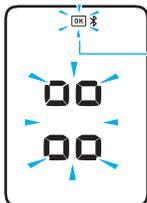


- 登録中、以下のように表示されます。



「OK」が矢印方向に回転するように繰り返し表示されます。

登録が完了すると、以下のように表示されます。



OK（通信 OK マーク）が3回点滅したあと、点灯に変わります。

お知らせ

- 「OMRON connect」アプリ以外のアプリを使用した場合、正しく記録が転送されない場合があります。詳しくは使用されるアプリのご利用方法および使い方をご覧ください。

測定する

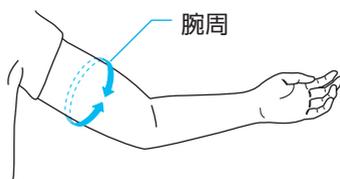
1

カフを巻く

- 右腕、左腕のどちらでも測定できます。
- カフを正しく巻いてください。
- 素肌か、薄手の肌着などの上に巻いてください。
厚い衣服を着ているときは、腕まくりをせずに、脱いでから巻いてください。

カフを選ぶ

- 正確な測定結果を得るためには、正しいサイズのカフを選ぶ必要があります。腕周を測り、正しいサイズのカフを選んでください。
腕周とは、ひじを軽く曲げた状態で、二の腕の中央あたりを計った腕まわりのことです。



本製品に同梱されている専用カフの対象腕周は 22 ~ 32cm です。

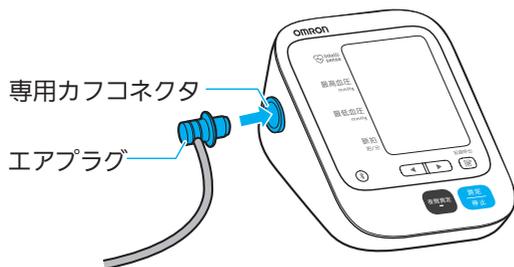
- 別売品のお求めは、オムロンお客様サービスセンターまでご連絡ください。(☎ P.39)

型式	腕周 (cm)
HEM-CS24-BL	17 ~ 22
HEM-CR24-BL	22 ~ 32
HEM-RML31-BL	32 ~ 42

カフを本体につなぐ

カチッと音がするまでカフのエアプラグを専用カフコネクタにしっかりと差し込む

- ・差し込みが緩いと、正しく測定できません。

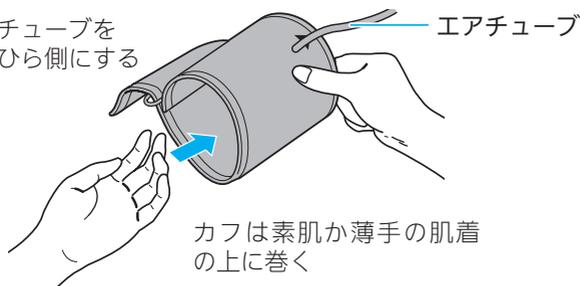


カフを腕に巻く（左腕に巻く場合）

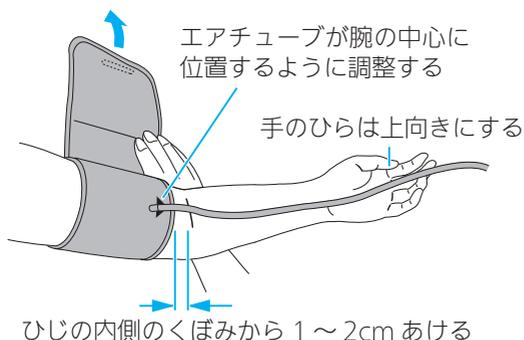
- カフは巻きやすい方の腕に巻いてください。ただし、左腕と右腕では測定値が異なる場合があるため、いつも同じ腕で測定するようにしてください。

① 左腕をカフにとおす

エアチューブを
手のひら側にする



② カフの端を外側に引っ張りながら、カフの位置を決める



最初に

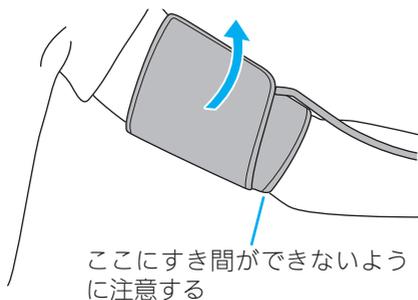
測定する

記録を見る

必要なときに

③ 面ファスナーで固定する

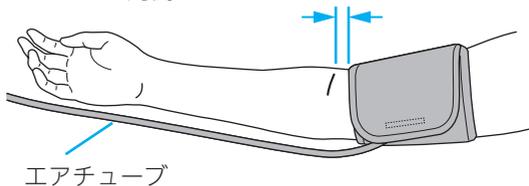
- 腕とカフの間にすき間ができないように、腕の形に沿ってぴったりと巻いてください。
- カフが斜めになったり、エアチューブの上から固定したりしても、測定結果に影響はありません。



■ 右腕に巻くときは ...

エアチューブがからだ内側の側面にくるように位置を調整してください。

ひじの内側のくぼみから1~2cm あげる

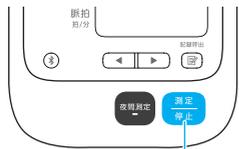


測定する

2

血圧を測定する

- 最高血圧がおおむね 210mmHg を超えると予想されるときは、「手動で測定する」(P.22) を参照してください。



途中で測定を中止したいとき

[測定 / 停止] ボタンを押してください。
電源が切れて、カフの空気が抜けます。

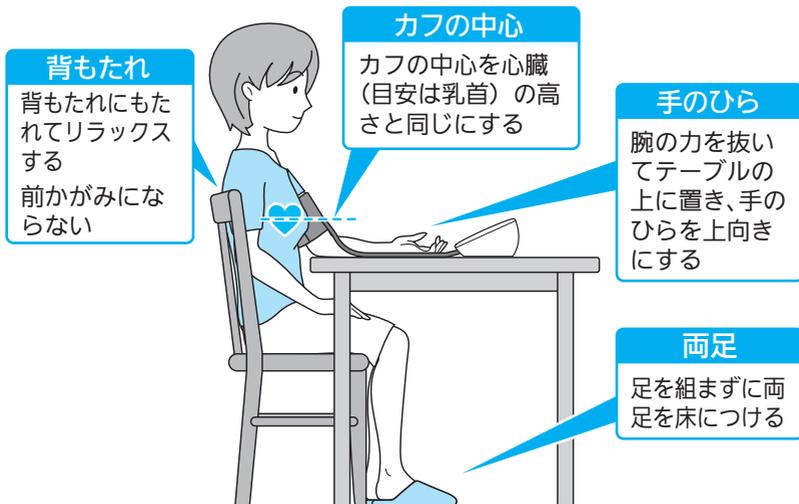
[測定 / 停止] ボタン

- 以下のタイミングで血圧を測定してください。

起床後 1 時間以内	<ul style="list-style-type: none"> ● 排尿後 ● 朝食前 ● 服薬前 (降圧剤を飲んでいる場合)
就寝前	<ul style="list-style-type: none"> ● 5 分以上の安静後 ● 5 分以上の安静後

1 正しい姿勢を確認する

- 5 分間、そのまま安静にしてください。



- カフの中心が心臓の高さに合っていない場合は、以下のような処置をして高さを調整してください。
 - クッションやタオルなどをひじの下に置く
 - 椅子に座ぶとんを敷く

最初に

測定する

記録を見る

必要なときに

- ・測定中は以下の点にご注意ください。



前かがみで測定すると、腹部に圧力がかかり、血圧が高くなります。



測定中に会話をする
と、血圧が上昇します。



測定中に動いたり、
カフを触ると、脈の
検出が乱れて誤差が
生じます。



ひじや腕でエア
チューブを押さえて
しまうと、正しく測
定できません。



厚手の袖の上からカフ
を巻くと、カフの
圧迫力が血管に伝わ
らず、高く測定され
ます。



袖をまくり上げると、
血管が圧迫され、腕
の血圧が影響され
ます。



カフをゆるく巻くと、
正しい測定結果が表
示されません。

2 [測定 / 停止] ボタンを押して電源を入れる

- ・測定を開始します。

開始直後



画面にいったんすべてのマークや文字が表示
されます。

このときに表示される電池交換マークおよび
バッテリーマークは、電池残量を示していま
せん。確認のため、表示しています。

加圧中（測定中）



カフぴったり巻きチェックマーク

⊙ : カフが適切な強さで巻かれているとき、こ
の位置に表示されます。

⊗ : カフが適切な強さで巻かれていないとき、こ
の位置に表示されます。

[測定 / 停止] ボタンを押して電源を切り、
カフを巻き直してください。

減圧中（測定中）



排気マーク
減圧中に表示されます。



測定終了



最高血圧

最低血圧

脈拍数

3 測定結果を確認する

- 以下のマークが表示されたときは、「各部の名前」（☞ P.11）を参照してください。



- 「E1」などのエラーが表示されたときは、「おかしいな?と思ったら」（☞ P.34）を参照してください。

4 カフを取り外す

5 [測定 / 停止] ボタンを押して電源を切る

- 電源を切り忘れても 2 分後に自動で電源が切れます。

お知らせ

- カフの締め付けにより、腕に一過性的の内出血が発生し、赤みが残る場合があります。異常を感じた場合は、速やかに [測定 / 停止] ボタンを押して、測定を中止してください。

手動で測定する

- 最高血圧値がおおむね 210mmHg を超えると予想されるときや、自動で思うように測定できないときは、手動で血圧を測定してください。

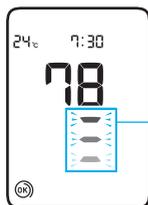


途中で測定を中止したいとき

[測定 / 停止] ボタンを押してください。
電源が切れて、カフの空気が抜けます。

[測定 / 停止] ボタン

- ① カフを巻いて [測定 / 停止] ボタンを押す
・電源が入り、自動的に測定が始まります。
- ② 加圧が始まったら、もう一度 [測定 / 停止] ボタンを押し、そのまま押し続ける
・本体表示部には、以下のように表示されます。

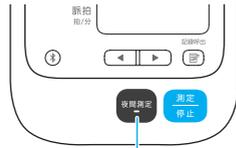


下から上へ順に表示を
繰り返します。

- ③ 予測される最高血圧値よりも約 40 ~ 50mmHg 高くなるまで加圧されたら [測定 / 停止] ボタンを離す
・減圧が始まり、しばらくすると測定結果が表示されます。
・手動加圧では、299mmHg まで加圧することができますが、必要以上に加圧しないでください。腕に一時的な内出血が発生することがあります。
・300mmHg 以上加圧するとエラーになります。
- ④ 以降の操作は P.21 の手順 ③ ~ ④ を参照してください。

就寝中の血圧を測定する（夜間測定）

- 本製品は就寝中の血圧を自動で測定することができます。
- 夜間測定には、電池残量をご確認のうえ、電池をご使用ください。（☞ P.29）
専用 AC アダプタのみで使用した場合、AC アダプタが本体またはコンセントから外れると、夜間測定モードが解除され、夜間測定ができなくなります。



〔夜間測定〕ボタン

1 カフを巻く（☞ P.16）

- ### 2 電源が切れている状態で、〔夜間測定〕ボタンを2秒以上押し続ける
- ・ 夜間測定モードに設定されます。



夜間測定

〔夜間測定〕ボタンのランプが10秒間点灯したあと、消灯します。



表示部には「夜間」（夜間測定マーク）が表示されます。

3 就寝する

- ・ 血圧計は平らで安定したところに置いてください。また、血圧計が寝返りで引っ張られないように、カフを巻いた腕の近くに置いてください。
- ・ 午前2時および午前4時、夜間測定モードに設定してから4時間後に自動で測定を開始します。
- ・ 夜間測定モードは、設定した時刻の測定が完了すると、自動で解除されます。

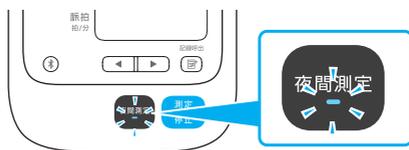


お知らせ

- 以下のような場合、夜間測定モードが自動的に解除されることがあります。
 - 電池残量がなくなったり、AC アダプタが抜けたりした場合
 - 測定時に「E1」が2回以上連続して表示された場合（☞ P.34）
 - 「Er」が表示された場合（☞ P.35）
- 測定時刻が重なった場合、測定は1回になります。



- 夜間測定モードを手動で解除するには、以下のように操作してください。
 - 1) 電源が切れている状態で、[夜間測定] ボタンを1回押します。
 - 2) [夜間測定] ボタンのランプが点灯していることを確認してから [夜間測定] ボタンを3秒以上押します。
[夜間測定] ボタンのランプが5回点滅したあと、消灯したら夜間測定モードの解除は完了です。

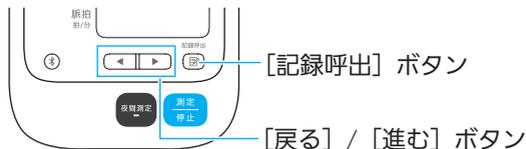


表示部には以下のように表示されます。



測定結果の記録を見る

- 本製品は最大 1000 回分の測定結果を記録できます。
測定結果の記録（測定記録）は最新の記録から順番に呼び出すことができます。



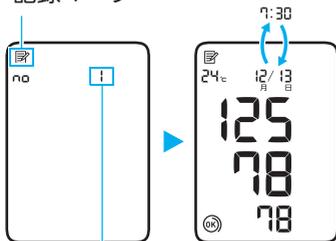
[記録呼出] ボタン

[戻る] / [進む] ボタン

1 [記録呼出] ボタンを押す

- 以下のように、記録番号が表示されたあと、測定記録（最高血圧値、最低血圧値、脈拍数）が表示されます。

記録マーク



日付と時刻が交互に表示されます。

記録番号

「1」は最も新しい記録であることを示しています。

2 [戻る] (◀) ボタン、[進む] (▶) ボタンを押して、測定記録を切り替える

- [戻る] (◀) ボタンを押すと、1 回前の測定記録が表示されます。
- [進む] (▶) ボタンを押すと、1 回後の測定記録が表示されます。
- 最も新しい測定記録を表示しているときに [進む] (▶) ボタンを押すと、最も古い測定記録が表示されます。

3 [測定 / 停止] ボタンを押して電源を切る

- 電源を切り忘れても 2 分後に自動で電源が切れます。



お知らせ

- 測定記録が 1000 回を超えると、最も古い測定記録から順番に削除されます。
- 測定記録がないときは、以下のように表示されます。



- 測定時に 、、 が表示されたときは、測定記録表示中にも表示されます。
- 夜間血圧測定の測定記録表示中には、 (夜間測定マーク) が表示されます。
- 測定時に「E1」などが表示されたときは、測定結果として記録されます。(▶ P.34)

記録を転送する

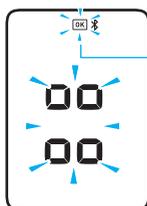
- 「転送先の機器に接続する（機器登録）」（☞ P.14）でインストールした「OMRON connect」アプリで、記録をスマートフォンに転送します。

- 1 スマートフォンの「設定」で Bluetooth® を「オン」にする
 - ・ Bluetooth® の設定については、各スマートフォンの取扱説明書をお読みください。
- 2 「OMRON connect」アプリを起動する
 - ・ スマートフォンへの記録の転送は「OMRON connect」アプリの指示に従ってください。
- 3 本体の [通信] ボタンを押す
 - ・ 転送を開始します。



「**[通信]**」が矢印方向に回転するように繰り返し表示されます。

- ・ 転送が完了すると、以下のように表示されます。



[OK]（通信 OK マーク）が 3 回点滅したあと、点灯に変わります。

お知らせ

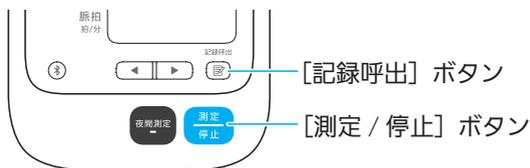
- 転送が完了してから 10 秒後に自動で電源が切れます。
- 本製品には最大 1000 回まで記録できますが、一度にすべての記録を転送すると時間がかかります。できるだけ頻繁に転送するようにしてください。

必要なときに

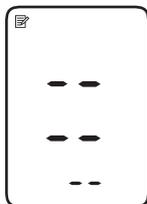
2

記録を消去する

- 記録は1つずつ消去できません。この操作を行うと、すべての記録が一度に消去されます。



- 1 [記録呼出] ボタンを押す
・ 記録が表示されます。
- 2 再度 [記録呼出] ボタンを押しながら、[測定 / 停止] ボタンを2秒以上押し続ける
・ 記録の消去が完了すると、以下のように表示されます。



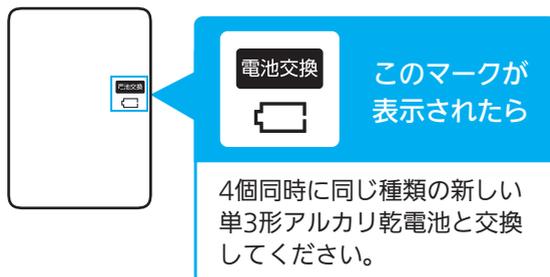
- 3 [測定 / 停止] ボタンを押して電源を切る
・ 電源を切り忘れても2分後に自動で電源が切れます。



お知らせ

- この操作をおこなうと、スマートフォンとの接続情報も同時に消去されます。

電池を交換する



本体底面の電池カバーを外し、電池を入れる（☞ P.13）

お知らせ

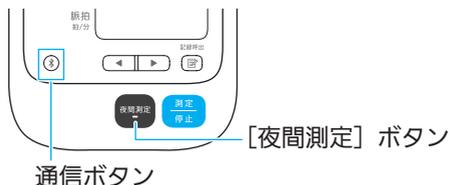
- 電池残量が少なくなると、画面に  のマークが表示されます。新しい電池を準備してください。

必要なときに

4

Bluetooth® 通信の設定を切り替える

- お買い上げ直後、Bluetooth® 通信の設定は「オン」になっています。ご使用の環境によって設定を切り替えたい場合は、以下の手順に従ってください。



Bluetooth® 通信の設定を「オフ」にする

- ① 電源が切れている状態で、[通信] ボタンと [夜間測定] ボタンの両方を 5 秒以上押し続ける
 - ・ 設定が完了すると、画面に「OFF」が表示されますのでボタンから指を離してください。



- ② [測定 / 停止] ボタンを押して電源を切る
 - ・ 電源を切り忘れても 2 分後に自動で電源が切れます。

Bluetooth® 通信の設定を「オン」にする

1 電源が切れている状態で、[通信] ボタンを2秒以上押し続ける

- 設定が完了すると、画面に「on」が表示されますのでボタンから指を離してください。

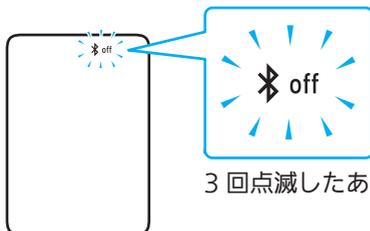


2 [測定 / 停止] ボタンを押して電源を切る

- 電源を切り忘れても2分後に自動で電源が切れます。

お知らせ

- 電源が切れている状態で [通信] ボタンを押して以下のように表示された場合、Bluetooth® 通信の設定は「オフ」になっています。



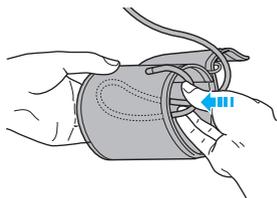
3 回点滅したあと、電源が切れます。

かたづける

① (専用 AC アダプタをご使用の場合は)
AC アダプタ本体をコンセントから抜く

② (専用 AC アダプタをご使用の場合は)
電源プラグを本体から抜く

③ エアチューブを軽く折り曲げてカフの中に入れる



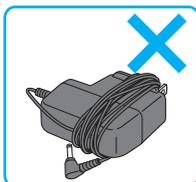
・エアチューブを無理に強く折り曲げないでください。正しく測定できなくなります。

④ 本体とカフを収納ソフトケースに入れる

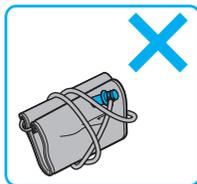
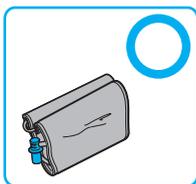


お知らせ

- 電源コードは AC アダプタ本体に巻き付けしないでください。(断線防止のため)



- カフのエアチューブはカフに巻き付けしないでください。



保管とお手入れ

日常点検について

- 測定前は、以下を確認してください。火災、故障、動作不良の原因になります。
 - 外観において、落下などによる変形がなく、汚れていたり濡れていたりしていない。
 - 電源コードの上に重いものを置いたり、電源コードが傷んだりしていない（芯線の露出、断線など）。

保管時のお願い

- 長期間使用しないときは、電池を取り外してください。
- ご使用になるところと保管場所に温度差がある場合は、ご使用前にしばらく置いてからお使いください。
- 次のようなところに保管しないでください。
 - 水のかかるところ
 - 高温・多湿、直射日光、ほこり、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ
 - 傾斜、振動、衝撃のあるところ
 - 化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ

お手入れ時のお願い

- いつも清潔にしてご使用ください。
- 本体やカフの汚れは、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。
- 汚れがひどいときは、水または薄めた中性洗剤をやわらかい布にしみ込ませ、よく絞ってから汚れを拭き取ってください。汚れを拭き取った後、乾いたやわらかい布でから拭きしてください。
- 本体内部に水などが入らないようにしてください。
- 汚れを落とすときは、アルコール、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。
- カフは洗濯できません。
- カフを濡らさないでください。



廃棄時のお願い

- 本製品および乾電池を廃棄またはリサイクルするときは、環境汚染の恐れがありますので、地方自治体の条例や規則等に従って処分してください。また、本製品を医療機関内でご使用の場合、カフは感染の恐れがあるので、リサイクルせずに医療廃棄物として処分してください。

主な構成材料

品名	構成品	原材料
パッケージ	箱	段ボール
	緩衝材	段ボール
	袋	PE
本体および出荷時の構成品	筐体	ABS、PMMA、POM
	内部部品	一般電子部品
乾電池	電池	単3 アルカリ乾電池 4 個

おかしいな?と思ったら

こんなとき	原因・対処のしかた
<p>E1 が表示 または 加圧できない</p>	<p>本体とカフが正しくつながっていない。 ▶ カフを正しくつないでください。(☞ P.17)</p> <p>カフを正しく巻いていない。 ▶ カフを正しく巻いてください。(☞ P.17)</p> <p>カフから空気が漏れているような音がする。 ▶ 明らかにカフから空気が漏れている場合は、別売の新しい専用カフをお買い求めください。(☞ P.40)</p> <p>上記すべてに該当しない場合は、オムロンお客様サービスセンターにお問い合わせください。</p>
<p>E2 が表示 または 加圧するが、 測定できない</p>	<p>測定中に腕や体を動かしたため、適切に加圧されていない。 ▶ 腕や体を動かさないでください。 再度「E2」が表示されるときは、手動で測定してください。(☞ P.22)</p> <p>最高血圧値が 210mmHg を超えるため、測定できない。 ▶ 手動で測定してください。(☞ P.22)</p>
<p>E3 が表示</p>	<p>300mmHg 以上加圧している。 ▶ 測定中にカフを触らないでください。 ▶ 手動で測定するときは、適切な値まで加圧したら、「測定 / 停止」ボタンから指を離してください。 ▶ 測定中にエアチューブが折れ曲がらないようにしてください。</p>
<p>E4 が表示</p>	<p>測定中に腕や体を動かしたり、会話したりしている。 ▶ 腕や体を動かしたり、会話しないでください。</p>
<p>E5 が表示 または  が表示</p>	<p>脈が適切に検出されていない。 ▶ 腕や体を動かさず、正しい姿勢で測定してください。(☞ P.19) ▶ カフを巻き直してください。(☞ P.17) ▶  (不規則脈波マーク) が頻繁に表示される場合は、医師にご相談ください。</p> <p>上着の上からカフを巻いている。たくし上げた衣類で腕を圧迫している。 ▶ 上着を脱いで、カフを巻き直してください。(☞ P.17)</p>

こんなとき	原因・対処のしかた
 が表示	本体が故障している。 ▶ [測定 / 停止] ボタンを押し直して、再度「Er」が表示されるときは、オムロンお客様サービスセンターに修理を依頼してください。(☞ P.39、裏表紙)
 が表示	通信が正しくできていない。 ▶ スマートフォンの表示を確認し、「OMRON connect」アプリの表示に従うか、「OMRON connect」アプリのヘルプを参照してください。
 が表示	本製品が「OMRON connect」アプリに登録されていない。 ▶ 「OMRON connect」アプリに本製品を登録してください。(☞ P.14)
 が表示	[通信] ボタンを押し続けた。 ▶ スマートフォンに本製品を登録するときに表示されます。登録する際は、「OMRON connect」アプリの表示に従ってください。
 が表示	[通信] ボタンを押した。 ▶ スマートフォンに記録を転送するときに表示されます。転送する際は、「OMRON connect」アプリの表示に従ってください。
血圧値が異常に低い(高い)	カフを正しく巻いていない。 ▶ カフを正しく巻いてください。(☞ P.17) 測定中に腕や体を動かしたり、会話をしたりしている。 ▶ 腕や体を動かしたり、会話をしたりしないでください。 たくし上げた衣類で、腕が圧迫されている。 ▶ 上着(または下着)を脱いで、カフを巻き直してください。
圧力が上がらない	エアプラグが外れかけている。 ▶ エアプラグをしっかりと差し込んでください。 カフが空気漏れしている。 ▶ 別売の新しいカフをお買い求めください。 カフの巻き方がゆるすぎる。 ▶ 腕とカフの間にすき間ができないようにぴったり巻いてください。(☞ P.17 ~ P.18) ぴったり巻かないと、カフに余分な圧力がかかり、カフの寿命が短くなります。

(次ページへ続きます)

最初に

測定する

記録を見る

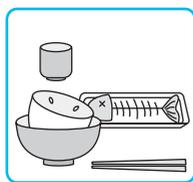
必要なときに

Q：測るたびに測定値が違うのですが…

A1 血圧は、時々刻々と変化しています。よく知られる変動として、1日の中の変動（日内変動）や日ごとの変動（日間変動または日差変動）があります。また、1週間の中の変動（週内変動）や、寒い冬に高く、暑い夏に低くなる季節変動も知られています。これらの血圧変動の幅やパターンには個人差があります。家庭血圧を測って、ご自分のパターンを知り、血圧管理に役立ててください。

測定を上手に行うために次のことに気をつけましょう。

- **安静時間を取りましょう。**
測定を始める前に、5分以上の安静時間を取りましょう。安静が十分取れていないと、血圧が安定せず、測定値がばらつきやすくなります。
- **いつも決まった時に測りましょう。**
朝は起床後1時間以内、晩は就寝前など毎日決まった時に測りましょう。
- **血圧は常に変化しています。**
続けて測定した場合、後の血圧の方が低い傾向があることが知られています。
- **快適な室温で測りましょう。**
寒すぎたり、暑すぎたりすると、血圧が一時的に変動します。快適な室温のもと測定してください。
- **血圧が一時的に変動する要因を知りましょう。**
次のようなときは、血圧が一時的に変化することが多いといわれています。しばらく時間をおいてから試してみましょう。



食事



飲酒



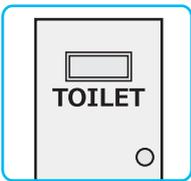
カフェイン飲料



喫煙



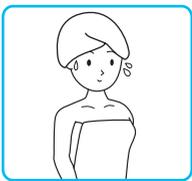
運動や身体を
使う作業



尿意・便意



会話



入浴

Q：病院での値に比べて低いのですが…

A1 病院での血圧は普段より高く出ることがあります。

病院では、身体活動や精神的緊張によって、無意識に血圧が高くなっていることが少なくありません。日本高血圧学会の治療ガイドラインでは、家庭血圧を優先して診療するよう推奨されています。血圧の記録を医師に持参して相談しましょう。

Q：病院での値に比べて高いのですが…

A1 安静時間を取りましょう。

測定を始める前に、5分以上の安静時間を取りましょう。安静が十分取れていないと、高めに測定されやすくなります。

A2 家庭で測った血圧を医師に持参して相談しましょう。

病院での血圧が正常でも、家庭での値が高い場合には、治療が必要な場合があります。すでに治療を受けている方は、お薬や服薬時間の調節が必要かもしれません。血圧の記録を医師に持参して相談しましょう。

Q：カフの締め付けで、痛みやしびれを感じるのですが…

A1 一時的なもので、心配ありません。

血圧測定時は、カフの締め付けにより、痛みやしびれを感じることはありますが、カフを外してしばらくすると治まります。症状が長く続く場合は、医師にご相談ください。

Q：が表示されました。不整脈でしょうか？

A1 （不規則脈波マーク）が表示されても、不整脈とは限りません。

マークが表示されても、不整脈とは限りませんが、頻繁に表示される場合には、医師にご相談ください。不規則脈波マークは、測定中に脈が適切に検出されないときに表示されます。

- 本製品に役立つウェブサイトをご紹介します。

OMRON connect について

- 対応スマートフォンのご確認

<https://www.omronconnect.com/devices/>

- 「OMRON connect」アプリのインストール

<https://www.omronconnect.com/setup/>

別売品や消耗品のご注文

- オンラインショップ「オムロン ヘルスケアストア」ウェブサイト

<https://store.healthcare.omron.co.jp/>

お問い合わせの前に

- お問い合わせいただく前に、以下のウェブサイトをご覧ください。「おかしいな? と思ったら」(P.34 ~ P.36) も合わせてご確認ください。

- 製品のよくあるご質問



<https://www.healthcare.omron.co.jp/faq/>

- カフの巻き方について (動画)

<https://www.healthcare.omron.co.jp/product/hem/howto/>

オムロンお客様サービスセンター

- 「オムロン ヘルスケア お客様サポート」ウェブサイト



<https://store.healthcare.omron.co.jp/support/>

あるいは検索サイトで

オムロンヘルスケア サポート と検索する

□ 専用カフ（消耗品）

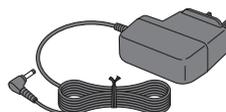
- ロングチューブタイプ
型式：HEM-CR24-BL
対象腕周：22～32cm（上腕中央部）
本製品に付属しているカフと同じです。
- 太腕用ロングチューブタイプ
型式：HEM-RML31-BL
対象腕周：32～42cm（上腕中央部）
- 細腕用ロングチューブタイプ
型式：HEM-CS24-BL
対象腕周：17～22cm（上腕中央部）



※ 専用カフをお求めの際は、**型式**でご注文ください。
それ以外の専用カフは、エアプラグが異なり使用できません。

□ 専用 AC アダプタ

- 型式：HHP-AM01
（本体に付属している専用 AC アダプタと同じです）



お知らせ

- 別売品のお求めは、オンラインショップ「オムロン ヘルスケアストア」または、オムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。（☞ P.39、裏表紙）

医療機器認証番号	230AABZX00057000		
類別	機械器具 18 血圧検査又は脈波検査用器具		
一般的名称	医用電子血圧計		
医療機器分類	管理医療機器	特定保守管理医療機器	該当
販売名	オムロン 上腕式血圧計 HEM-9700T		
商品型式名	HEM-9700T		
表示方式	デジタル表示方式		
通信方式	Bluetooth [®] Low Energy		
無線通信仕様	使用周波数帯：2.4 GHz (2400 ~ 2483.5 MHz) 変調方式：GFSK 有効放射電力：< 20 dBm		
測定方式	オシロメトリック法		
カフ圧力表示範囲	0 ~ 299 mmHg		
血圧測定範囲	最高血圧：60 ~ 260 mmHg 最低血圧：40 ~ 215 mmHg		
脈拍数測定範囲	毎分 40 ~ 180 拍		
測定精度	圧力：± 3 mmHg 以内 脈拍数：読み取り数値の± 5% 以内		
加圧	自動加圧方式（ファジィコントロール）		
減圧	自動排気方式		
排気	自動急速排気方式		
電源	専用 AC アダプタ（入力：AC100 V、50/60 Hz）、 単 3 形アルカリ乾電池 4 個		
電池寿命	約 300 回（単 3 形アルカリ乾電池使用時、室温 23 °C、腕周 25 cm、170 mmHg 加圧の場合）		
耐用期間	本体（カフを除く）： 10,000 回もしくは 3 年のいずれか早く到達した方		
	カフ： 10,000 回もしくは 1 年のいずれか早く到達した方		
使用環境温湿度	+ 10 ~ + 40 °C / 15 ~ 85%RH（結露なきこと）		
保管環境温湿度	- 20 ~ + 60 °C / 10 ~ 90%RH（結露なきこと）		
質量	本体（カフを除く）：約 450 g（電池含まず）		
	カフ：約 110 g		
寸法	本体（カフを除く）： 約 幅 124 × 高さ 88 × 奥行き 165 mm		
	カフ： 約 幅 145 × 長さ 466 mm、チューブ長さ 1,200 mm		
対象腕周	22 ~ 32 cm		
電撃保護	AC アダプタ使用時：クラス II 機器		
	AC アダプタ未使用時：内部電源機器		
装着部の分類	BF 形装着部（カフ）		
IP 保護等級	IP20（本体）	IP21（専用 AC アダプタ）	

動作モード	連続動作
付属品	専用カフ（型式：HEM-CR24-BL）、専用 AC アダプタ（型式：HHP-AM01）、お試用電池（単 3 形アルカリ乾電池 4 個）、収納ソフトケース、取扱説明書（本書：EMC 技術資料、品質保証書付き）
製造販売元	オムロン ヘルスケア株式会社 電話：0120-30-6606（オムロンお客様サービスセンター）



お知らせ

- お断りなく仕様を変更することがあります。
- 本製品は、JIS 規格 JIS T 1115:2018+A1:2023 に適合しています。
- 本製品は、ISO（国際標準化機構）81060-2:2013 の要求に基づき、臨床評価されています。
- IP 保護等級とは、IEC（国際電気標準会議）60529 によって規定された本体による保護構造を等級分類するものです。本製品は、指などの直径 12.5 mm 以上の固形物に対して保護されています。専用 AC アダプタは、指などの直径 12.5 mm 以上の固形物に対して保護されています。また、垂直に落下してくる水滴に対して、動作の妨げがないように、保護されています。
- 動作モードは JIS T 0601-1 による分類です。

商標について

- **Bluetooth®** ワードマークおよびロゴは、**Bluetooth SIG, Inc.** が所有する商標であり、オムロン ヘルスケア株式会社は、これらの商標を使用する許可を受けています。
- iPhone、App Store は Apple Inc. の商標です。
- iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- Android、Google Play は Google Inc. の商標です。
- その他本書に記載されているブランド名、製品名は各社の商標または登録商標です。

製品に表示されているシンボルの意味

	非電離放射線
	クラス II 機器
	BF 形装着部
	取扱説明書をお読みください。
	安全にお使いいただくため、取扱説明書を必ずお読みください
	交流
	直流
IPXX	IEC 60529 によって規定された本体による保護構造の等級分類

電波法について

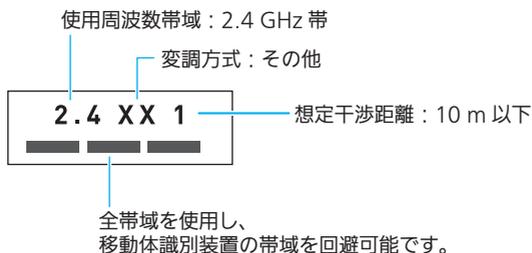
- 本製品には、電波法に基づく工事設計認証を受けた 2.4 GHz 帯省電力データ通信システムの無線設備が組み込まれています。本製品を改造したり、無線設備に記載されている認証番号を消さないでください。電波法に抵触する恐れがあります。
- 本製品は日本国内専用です。日本国外で使用しないでください。海外で使用されると、その国の電波法に抵触する恐れがあります。

データ通信について

- 本製品を本製品と同じ周波数を使用した無線 LAN、電子レンジ、無線機器などの周辺でご使用になりますと、本製品との間で電波干渉が発生する可能性があります。電波干渉が発生した場合、使用しない機器を停止するか、本製品の使用場所を変えるなど電波干渉の生じない環境でご使用ください。
- 電波を使用している関係上、第三者が故意または偶然に傍受する事も考えられます。機密を要する重要な事柄や人命に関わることには使用しないでください。

電波法干渉に関するご注意

- 本製品の使用周波数帯では、無線 LAN や電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される移動体識別用構内無線局、および免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。
 - 1 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」を運用していないことを確認してください。
 - 2 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに使用場所を変えるか、製品の使用を停止（電波の発信を停止）してください。
 - 3 その他、電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、オムロンお客様サービスセンターにお問い合わせください。（☎ P.39、裏表紙）
- 次のマークは電波の種類と干渉距離を表しています。



オムロン 上腕式血圧計および専用 AC アダプタは、医用電気機器の安全使用のために要求されている EMC（電磁両立性）規格、IEC60601-1-2：2014+A1:2020 に適合している装置です。EMC 規格は、医用電気機器を安全に使用するため、機器から発生するノイズが他の機器に影響を及ぼしたり、他の機器（携帯電話等）が発する電磁波から受ける影響を、一定のレベル以下に抑えるよう規定した規格です。IEC60601-1-2：2014+A1:2020（5.2.1.1 項）において、機器が安全に機能するための EMC 環境に関する詳細な情報を使用者に提供することが求められているため、技術的な説明を以下に記載します。（詳細は、IEC60601-1-2：2014+A1:2020 をご参照ください。）

■ EMC（電磁両立性）とは

EMC（電磁両立性）とは、次の二つの事項を満たす能力のことです。

- 周囲の他の電子機器に、許容できない障害を与えるようなノイズを出さない。（エミッション）
- 周囲の他の電子機器から出されるノイズ等、使用される場所の電磁環境に耐え、機器の機能を正常に発揮できる。（イミュニティ）

■ EMC（電磁両立性）にかかわる技術的な説明

医用電気機器は、EMC に関して特別な注意を必要とし、次に記載する EMC の情報に従って使用する必要があります。

- 本機器は電磁両立性（EMC）に関して、特別な注意が必要であり、EMC 技術資料に記載された EMC 情報に基づいて使用しなければならない。
- 携帯及び移動無線周波（RF）通信機器により本機器は影響を受けることがある。
- 本機器は、他の機器に密着させたり、重ねたりした状態で使用しないこと。（通信時を除く。）
- 専用の付属品以外は使用しないこと。

ガイダンス及び製造業者による宣言 - 電磁エミッション -

オムロン 上腕式血圧計および専用 AC アダプタは次に指定した電磁環境内での使用を意図している。オムロン 上腕式血圧計および専用 AC アダプタの顧客又は使用者は、このような環境内で使用すること。

エミッション試験	適合性	電磁環境 - ガイダンス
RF エミッション CISPR 11	グループ 1	オムロン 上腕式血圧計および専用 AC アダプタは、内部機能のためだけに RF エネルギーを使用している。したがって、その RF エミッションは非常に低く、近傍の電子機器に対して何らかの干渉を生じさせる可能性は少ない。
RF エミッション CISPR 11	クラス B	オムロン 上腕式血圧計および専用 AC アダプタは、家庭用施設及び家庭目的に使用される建物に電力を供給する公共の低電圧用の配電網に直接接続された施設を含むすべての施設での使用に適する。
高調波 エミッション IEC 61000-3-2	クラス A	
電圧変動／フリッカエミッション IEC 61000-3-3	適合する	

ガイダンス及び製造業者による宣言 – 電磁イミュニティ –

オムロン 上腕式血圧計および専用ACアダプタは次に指定した電磁環境内での使用を意図している。オムロン 上腕式血圧計および専用 AC アダプタの顧客又は使用者は、このような環境内で使用すること。

イミュニティ試験	IEC 60601 試験レベル	適合レベル
静電気放電 (ESD) IEC 61000-4-2	± 8 kV 接触 ± 2 kV, ± 4 kV, ± 8 kV, ± 15 kV 気中	± 8 kV 接触 ± 2 kV, ± 4 kV, ± 8 kV, ± 15 kV 気中
電氣的ファースト トランジェント/ バースト IEC 61000-4-4	± 2 kV 電源ライン ± 1 kV 入出力ライン	± 2 kV 電源ライン 入出力ライン：非適用
サージ IEC 61000-4-5	± 1 kV ノーマルモード ± 2 kV コモンモード	± 1 kV ノーマルモード ± 2 kV コモンモード
電源入力ラインでの電 圧ディップ、短時間停 電及び電圧変動 IEC 61000-4-11	0% U_T 0.5 サイクル間 (位相角 0, 45, 90, 135, 180, 225, 270, 315 度) ; 0% 1 サイクル間 ; 70% U_T 25 サイクル間 ; 0% 5 秒間	0% U_T 0.5 サイクル間 (位相角 0, 45, 90, 135, 180, 225, 270, 315 度) ; 0% 1 サイクル間 ; 70% U_T 25 サイクル間 ; 0% 5 秒間
電源周波数 (50 / 60 Hz) 磁界 IEC 61000-4-8	30 A/m 50 Hz 又は 60 Hz	30 A/m 50 Hz 又は 60 Hz
伝導 RF IEC61000-4-6	3 V rms 150 kHz ~ 80 MHz 6 V rms 150 kHz ~ 80 MHz の間の ISM 及びアマチュア 無線帯域内 1 kHz で 80 %AM	3 V rms 150 kHz ~ 80 MHz 6 V rms 150 kHz ~ 80 MHz の間の ISM 及びアマチュア 無線帯域内 1 kHz で 80 %AM
放射 RF IEC61000-4-3	10 V/m 80 MHz ~ 2.7 GHz 1 kHz で 80 %AM	10 V/m 80 MHz ~ 2.7 GHz 1 kHz で 80 %AM
近接磁界 IEC 61000-4-39	8 A/m 30 kHz 65 A/m 134.2 kHz 7.5 A/m 13.56 MHz	8 A/m 30 kHz 65 A/m 134.2 kHz 7.5 A/m 13.56 MHz
備考 U_T は、検査レベルを加える前の交流電源電圧である。		

最初に

測定する

記録を見る

必要なときに

RF 無線通信機器に対する外装ポートイミュニティ試験仕様

試験周波数 (MHz)	帯域 (MHz)	サービス	変調	最大電力 (W)	距離 (m)	イミュニティ試験レベル (V/m)
385	380 ~ 390	TETRA 400	パルス変調 18 Hz	1.8	0.3	27
450	430 ~ 470	GMRS 460, FRS 460	FM ± 5 kHz 偏差 1 kHz 正弦	2	0.3	28
710	704 ~ 787	LTE 帯域 13, 17	パルス変調 217 Hz	0.2	0.3	9
745						
780						
810	800 ~ 960	GSM 800/900, TETRA 800, iDEN 820, CDMA 850, LTE 帯域 5	パルス変調 18 Hz	2	0.3	28
870						
930						
1720	1700 ~ 1990	GSM 1800; CDMA 1900; GSM 1900; DECT; LTE 帯域 1, 3, 4, 25; UMTS	パルス変調 217 Hz	2	0.3	28
1845						
1970						
2450	2400 ~ 2570	Bluetooth, WLAN, 802.11 b/g/n, RFID 2450, LTE 帯域 7	パルス変調 217 Hz	2	0.3	28
5240	5100 ~ 5800	WLAN 802.11 a/n	パルス変調 217 Hz	0.2	0.3	9
5500						
5785						

【MEMO】

最初に

測定する

記録を見る

必要なときに

保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きにしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後 1 年以内に故障した場合には無償修理または交換いたします。
2. 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、オムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。
3. 無償保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
 - (ニ) 品質保証書の提示がない場合。
 - (ホ) 品質保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (ヘ) 消耗部品。
 - (ト) 故障の原因が本製品以外に起因する場合。
 - (チ) その他取扱説明書に記載されていない使用方法による故障および損傷。
4. 品質保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
5. 品質保証書は本規定に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
6. 補修用品は製造打ち切り後、最低 6 年間保有しています。

品質保証書

このたびは、オムロン製品をお買い求めいただき、ありがとうございました。製品は厳重な検査をおこない、高品質を確保しております。しかし、通常のご使用において、万一不具合が発生しましたときは、保証規定により、お買い上げ後 1 年間は無償にて修理、また故障内容や製品によっては、交換あるいは他機種との交換をいたします。

製品の保証は、日本国内での使用の場合に限ります。
This warranty is valid only in Japan.

※以下のいずれかを必ず行ってください。

- 販売店で以下に記入、捺印していただく。
- 販売店で発行されたお買い上げを証明するもの（レシートやシールでも可）を本品品質保証書に貼付または保管いただく。

商品型式名 HEM-9700T

お買い上げ店名



お買い上げ年月日 年 月 日

製造販売元

オムロンヘルスケア株式会社

〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪 53 番地



製品のお問い合わせ、別売品や消耗品のご注文、修理のご依頼は

オムロンヘルスケア お客様サポート

<https://store.healthcare.omron.co.jp/support/>

オムロン お客様サービスセンター

TEL 0120-30-6606（通話料無料）

FAX 0120-10-1625（通信料無料）

受付時間 9：00～17：00（祝日を除く月～金）

〒515-8503 三重県松阪市久保町 1855-370

※都合により、お休みや受付時間の変更をさせていただく場合があります。

